華かがりを使用したジュースやフローズンデザート＝東京・丸の内、リトルジュースバー東京新丸ビル店

県産イチゴ知名度アップへ

「華かがり」東京でPR

ＪＡ全農岐阜

ＪＡ全農岐阜は、県産イチゴの新品種「華かがり」を首都圏でＰＲするため、東京・丸の内のジュース専門店「リトルジュースバー」東京新丸ビル店と連携し、華かがりのジュースやフローズンデザートの販売を同店で始めた。「いちごの日」に合わせて４月までの15日を中心に販売する。

華かがりは、従来の「濃姫」「美濃娘」に続く県オリジナル品種として開発。粒が大きく、果汁たっぷりでジューシーな果肉が特徴で、２０１８年冬から本格的に出荷されている。ただ、出荷量は県産イチゴ全体の４％にとどまっており、知名度向上と消費拡大を図るため、青果仲卸のカネ井青果（岐阜市）の協力を受けてコラボ商品を売り込むことにした。

岐阜いちごをアピールした店には、観光客やＯＬらが次々と来店。木戸和久店長は「甘みと酸味のバランスが良い。１日10万人が出入りする場所で、多くの人に味わってもらいたい」と話した。（根尾文悟）

無断複製・転載を禁じます